

第6学年2組 算数科学習指導案

指導者 大西 宏典

1. 日時 第4校時
2. 場所 6年2組 教室
3. 児童 6年2組 31名(男14名 女17名)
4. 単元名 分数のかけ算を考えよう
5. 指導計画(9時間扱い、本時は 7/9)
6. 本時の学習

(1)本時の目標 逆数の意味とその求め方を理解する。

(2)本時の展開

展 開	児童の学習内容	○教師の働きかけ(指導上の留意点)◆評価
は じ め	<p>1, 前時までの振り返りを行う。 分数のかけ算の問題を解く。</p> <p>2, 答えが1になるようなXの値を考える。 (足し算、引き算、かけ算)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>① $X-5=1$ ② $X+1=1$ ③ $1\times X=1$ ④ $6\times X=1$</p> </div>	<p>○例題を解きながら、整数は一分の整数であることを押さえる。</p> <p>○分数は出さず、整数のみの計算の問題を出す。 ④の問題では、Xの値が分数になる。 「6分の1でかける」と「6で割る」が同義であることを押さえる。</p>
な か	<p>3, 分数に何の分数をかけると答えが1になるかを考える。</p> <p>三問の中から選び自分の一番考えやすい問題を考える。 ($1/2\times$□、$3/5\times$□、$7/8\times$□)</p> <p>4, 班ごとに分かれて答えを紹介し合う。</p>	<p>○時間が余る児童に対しては、全ての問題を解いて良いことを伝える。</p> <p>○必要に応じてプリントを配付する。</p>
お わ り	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>分数に何の分数をかけると答えが1になるかを考えよう。</p> </div> <p>5, 共通している事柄を考える。 分数に○○をかけると答えが1になる。</p> <p>6, ふりかえりを行う。 P54ページの△10番を解く</p>	<p>○「○○」の中には、できるだけ分かりやすい言葉を入れる様に指示する。</p> <p>◆逆数の意味とその求め方を理解している。</p>